

生活科 2 段階 基本的生活習慣等

題材名：「あさのかつどうをしよう」（朝の身支度、朝の会等）

【授業者のテーマ】

少ない支援で活動できるようにするには？

～〇〇さんとのかかわりから、必要な支援・不要な支援を考える～

構成

- ・朝の会で子どもが教材に触れて操作する時間を確保する。
- ・朝の会の役割を実態に応じて考える。

環境

- ・子どもたちの動線の整理（机の配置や作業スペースの確保、仕切りの設置）
- ・掲示の整理
- ・ハンガー掛けの目印
- ・服をたたむための補助教材

教材

指導

- ・子どもが落ち着いて取り組めるように、環境面を整えて指導する。
- ・朝の会の役割を一律ではなく、実態に応じて、役割を決め、子どもが学習できるようにする。



机の配置を壁側に寄せ、仕切りを設置。集中して活動に取り組める環境にしました。



実態を踏まえ、ホワイトボードに直接記入するようにし、発表の時間をカットしました。

＜支援者会議のあと・・・＞

環境を整えることで、本来児童が持っている力を引き出すことができるようになったと感じています。次のステップとして、児童が何ができて何を学ぶ必要があるのかという視点で分析を行い、必要な教具を提示するなどして、児童の活動を支援していきたいです。

